演習7-2

マテリアライズドビュー

　SQLで取得したデータをもとに即席のテーブルをつくれる機能。

　元となる「ビュー」は値のない仮想のテーブルにSELECT句で指定したテーブルの値をくっつけることで疑似的なテーブルにしたものであるが、「マテリアライズドビュー」はビューからSELECT句がなくとも値を持ってくることができるようにした上に主キーやインデックスを設定できるようにした結果、ほとんど新しいテーブルをつくる機能と同義の機能となっている。